

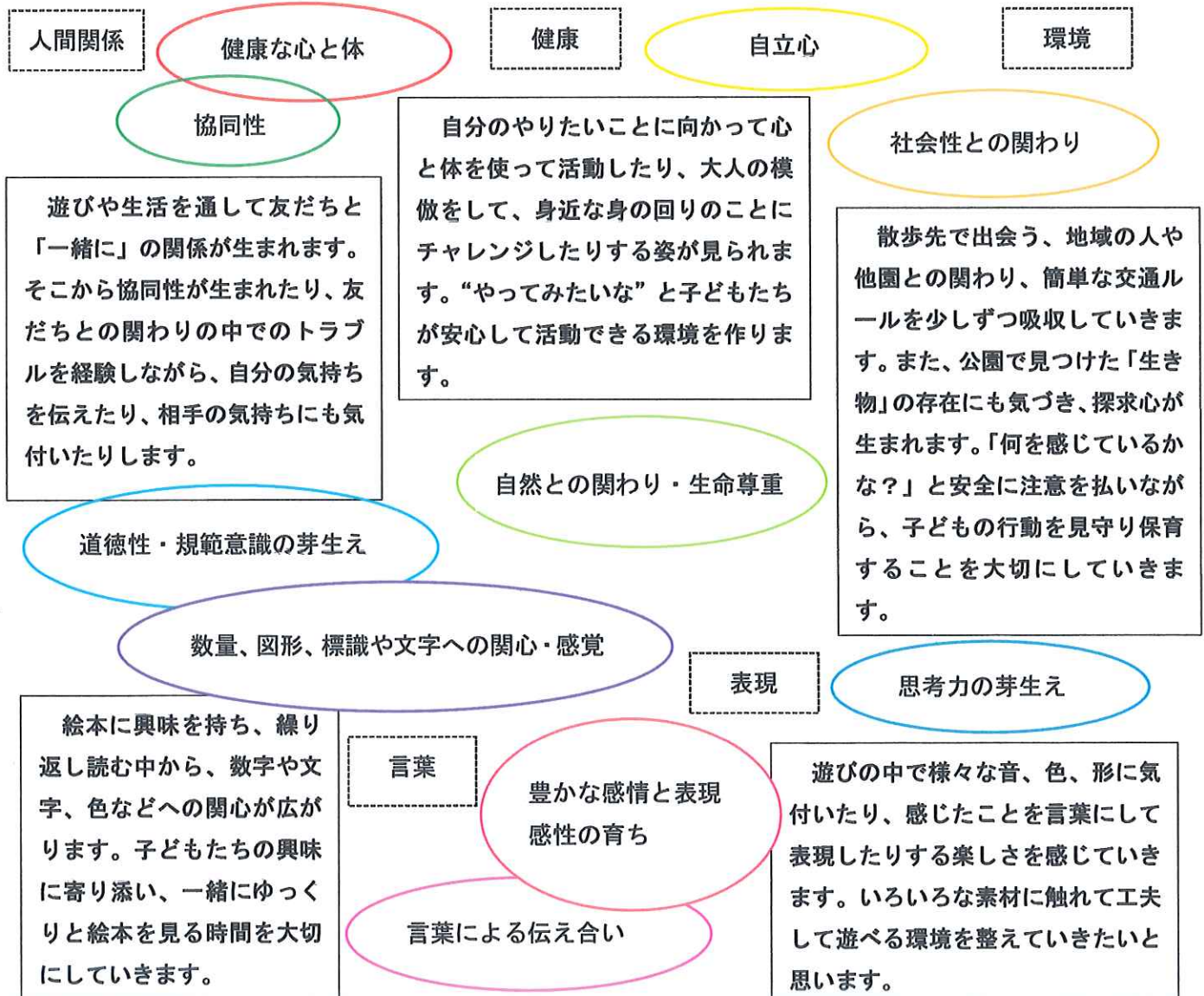
🐰 1歳児 うさぎ組だより 🐰

★年間 保育目標★

ま だまだ事態は終息せず
っ らい日々が続きますね
て あらい・うがい・換気を心掛け
る ことが一番大切です！
よ 明けが来ることを信じて…
ナーサリールームでこれからまた、
 友だちや保育者とみんなで一緒に散
 歩に行ったり、食事の時間を過ごした
 り、楽しい生活が迎えられることを楽
 しみにお待ちしていますね！

- ・保育者のやっている姿を模倣して、自分でしようとする気持ちが芽生える。
- ・保育者との信頼関係の中、様々な遊びを通して人との関わりを楽しむ。
- ・自我が芽生え、自分の要求や気持ちを行動や言葉で表し、思いを育てようとする力が育つ。

～子どもたちのこれからの姿～



色、形、食べ物の名前など



「なんだろう？」と興味がわいてきます！



色々な遊び方を見つけていきます！

重ねてみようかな？

なにつくろうかな？

～ “やってみたい” をやってみよう！～

1歳児は「やってみたいな」とさまざまなことにチャレンジしたり、好奇心や探求心が育つ時期です。子どもたちが、今何に興味・関心があるのかをしっかりと見守りながら、日々の保育で「ぼくも！わたしも！」“やってみたい”と思えるような環境を整えていき、楽しい保育園生活が過ごせるように心がけていきます。



お家や保育園での食事の時間を遊びの中でも子どもなりに表現して、玩具を使ってごはんに「見立てたり」料理を作る「ごっこ遊び」へと遊びが少しずつ広がっていきます。

★ 1歳児の姿～大切にしたいこと～★

洋服の着替え、食事、靴の脱ぎ履き等、さまざまな場面で「ジブンデやる！」という思いが現れる1歳児。あれしたい、これしたいという思いから時に、「イヤイヤ」が多くなることがありますね。1歳児はまだ言葉で十分に伝えられず、感情表現としてたたく、噛みつく、引っ掻くということがあります。

☆自分でやりたがるときは☆子どもたちの「ジブンデやる」という気持ちを大切にして、チャレンジできる機会を作り、できた喜びを増やしていきたいと思います。また、イヤイヤの気持ちに寄り添い受け止めることを大切にしています。

こんなときはどうしよう？

☆子どもたちを理解する☆子どもの心理をしっかりと理解して、何度も子どもたちの仲立ちをしてお話することで、言葉で伝えたり、相手の気持ちにも気づいたりして、やりとりが広がっていきます。

親子で一緒に楽しもう！

♪あし あし あひる♪

あし あし あひる かかとを ねらえ
(※二人で立って向かい合う。大人の足の甲へ子どもの足を乗せ、歌に合わせてあひるのようにヨチヨチ歩きましょう！)

ステイホーム期間中にお子様と触れ合って遊んでみてくださいね！